

第12回能代市総合計画市民協働会議

日 時 平成22年3月24日（水）
午後7時
場 所 能代山本広域交流センター
多目的ホール

会 議 概 要

1 開 会

2 委員長あいさつ

柴田委員長から、会議の開催にあたってあいさつがありました。

3 市の対応状況について

事務局から、まちづくり提案に対する市の対応状況について、まちづくり確認書等の資料により説明がありました。

4 各グループでの意見交換

各グループの中で、まちづくり確認書等の資料をもとに、今後の市民の活動や市の取組などにつなげていくため、意見交換を行いました。

5 全体会での意見交換

各グループでの意見交換に引き続き、全体会で意見交換を行いました。

提案前文の中で重要な視点として指摘があった、市民活力を促進する「仕組みづくりと人材育成」に対する市の対応について、質疑がありました。

次に、提案前文の中で同様の指摘があった「産業創出と雇用確保」に対する市の対応について、質疑がありました。

また、提案29に関連して、インターネット普及率も考慮した市の情報提供のあり方について、質疑がありました。

6 市長あいさつ

齊藤市長から、委員との意見交換にあたってあいさつがありました。

7 市長との意見交換

産業創出と雇用確保、市民活力促進の仕組みづくりと人材育成について意見があり、市長から、中央資本に頼るだけでなく、地域での業興しが必要なこと、厳しい経済状況にあっても雇用を増やした企業、正社員化を進めた企業もあること、また、どういう場面でも人材は宝であり、その人材が活躍できる仕組みづくりも必要であるとの説明がありました。

次に、都会との連携の必要性について意見があり、市長から、都会と地方との連携のほかに、市の中心部と農村部との連携も必要であるとの説明がありました。

また、雇用創出のため、能代にゆかりのある人へ協力をアピールすることの必要性について意見があり、市長から、能代PR大使の取組の紹介がありました。

最後に、物の豊かさだけでなく、心の豊かさの必要性について意見があり、市長が、総合計画の将来像「“わ”のまち能代」への思いを述べました。

8 その他

9 閉 会